

並みいる都市の消防を抑え

みごと全国大会出場!

7月13日、札幌市で行われた

第35回全道消防救助技術訓練指

導会で、北後志消防組合積丹支

署が結束したチームワークで見

事優勝の栄冠を勝ち取り全国大

会出場の切符を手にしました。

この指導会は、体力、技術は

もちろん、迅速性、的確性、安

全性などを競い合いながら互い

の技術向上を図ることを目的と

するもので、今回、当支署は、

7種の訓練種目の中から陸上の

引揚救助の部に出場しました。

これは、5人が一組となり7

m塔上のスタート地点から2人

が空気呼吸器を着装して塔下、

救助を待つ者を2人で救出し、

他の2人と協力して塔上へ引揚

げ救助及び脱出するまでの安全

確実性と所要時間を評価するも

ので、それぞれの呼吸とチーム

ワークが必要とされる種目です。

当支署からは、笠嶋隊員、

笹山隊員、入間川隊員、嶋

田隊員、東隊員の5人が出

場しましたが、この種目に

は、札幌市消防局をはじめ、

小樽市や函館市、釧路市な

ど計8チーム、いずれも都

市の消防で救助技術が高く、

苦戦は必至の状況の中、5

人は日頃の訓練の成果を遺

憾なく発揮し、救助技術が

最も優れたものに与えられ

る「北海道知事表彰」を受

賞しました。

今回指導に当たった、世

戸一也救助係長は「この種目に



は3年前から出場しており、今

回はやれるという手応えを感じ

ていた。この引揚救助は、ロー

プワークや担ぎ方など救助に必

要な要素が全て含まれており、

また積丹町のもつ海岸形状など

地域性に即したより実践的な訓

練種目。出場した5人は毎日厳

しいトレーニングに耐え必死に

取り組んできた成果が結果とし

て表れ、大変うれしい。この優

勝は、小規模な消防でも都市の

消防に対して『やればできる』

ことの証明であり、これからの

技術向上を図る上での励みにな

る。」と話してくれました。

大会史上初となる小さな消防

の全道優勝。8月24日から札幌

市で開催される全国大会での更

なる活躍が期待されます。

北海道小学生陸上競技大会

やったぞ! 全道3位!

横山 涼くん(野塚小6)が好成績

第24回北海道小学生陸上競技

大会が7月16日・17日に室蘭市

で行われ、6年生砲丸投の部で

横山涼くん(野塚小6年)が、

見事全道3位という好成績を残

しました。

横山くんは後志大会をトップ

で通過し、全道大会へ駒を進め、

14人が出場したこの競技で、4

投目にこの日の最長不倒となる

8m55を記録しました。「この大

会を目標に頑張ってきたので結



果を残せてうれしい。」と話してくれました。

葛西幸子さん(美国町)海事関係功労者として

北海道運輸局長表彰

平成18年海の日における北海

道運輸局長表彰の表彰式が7月

18日、小樽ランドホテルで行

われ、北海道旅客船協会から推

薦を受けた(株)積丹観光振興公社

代表取締役社長の葛西幸子さん

(美国町)が海事関係功労者とし

て、このたび受賞の栄を受けま

した。

葛西さんは、20年余にわたり

同社役員として、水中展望船の

安全運航の確保、経営の安定化

に努め、地域の観光振興にも尽



18年「海の日」海事関係功労者等

力されてこられました。受賞おめでとうございます。

祝 優勝!

ホクレン旗兼読売旗争奪野球大会
積丹町野球少年団

全道大会への切符つかむ

6月17日から7月8日にかけて第24回ホクレン旗兼第17回読売旗争奪野球大会が小樽市で行われ、積丹町野球少年団が、見事優勝の栄冠を手に入れました。

小樽・後志から37チームが参加した今大会。同少年団は、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、順調に勝ち進み、3回戦の強豪留寿都少年団に2対1で勝利すると、勢いそのままに優勝への階段を駆け上がりました。

同少年団は、6月24日・25日に開催された、第35回全道少年野球大会後志大会での優勝を目指してきましたが、惜しくも準々決勝で敗退。この敗退が、結果としてチームの結束力をより強いものとなりました。

監督の嶋田政義さんは「優勝できるという手応えはあったが、本当に優勝するとは。」と頼もしい子ども達に目をやりながら「みんな必死に練習してきた。後志大会で負けた時のみんなが流した涙を無駄にすることなく奮起し、最後まで気を抜かないプレーができたと思います。」と話してくれました。

また主将の松浦あかりさんは、「後志大会に負けた時はとても悔しくてみんなで泣きました。今回優勝することができ、全道大会でもみんなですべて試合でも多く試合ができるよう頑張ります。」と力強く話してくれました。



7月30日から札幌市で行われ

る北海道大会。「まず1勝！」を合い言葉に、少年団の熱い夏はまだまだ始まったばかり。

『ガンバレ！積丹町野球少年団』

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

ホクレン兼読売大会試合結果

1回戦	VS 岩内西	6	0
2回戦	VS 黒松内	7	0
3回戦	VS 留寿都	2	1
準決勝	VS 京極	5	2
決勝	VS 蘭越	8	3



7/14に行なわれた優勝祝賀パレード

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

国体後志支部大会試合結果

1回戦	VS 蘭越町役場	9	1
2回戦	VS 真狩協会	6	5
準決勝	VS 余市町役場	6	1
決勝	VS 仁木球友	5	3

全道へ起こせ!! 積丹旋風

大会出場
積丹SLOTTERS (スロッターズ)
第61回国民体育大会
軟式野球後志支部大会優勝!

第61回国民体育大会軟式野球(一般B)後志支部大会が7月8日・9日の2日間、余市町を主会場に行われ、町内居住者及び出身者等で構成する「積丹SLOTTERS (スロッターズ)」(菅野拓郎代表)が後志管内の並みいる強豪を抑え見事北海道大会出場の切符を手に入れました。国民体育大会の予選大会となるこの大会に、後志管内から11チームが出場。同チームは、地域チームのためメンバーの職場が異なり、1、2回戦はベンチ



メンバ―が9人という厳しい状況の中、ミスを恐れない果敢なプレーと持ち前のチームワークの良さで優勝の栄冠を勝ち取りました。

同チームは、一昨年は同大会、昨年は天皇賜杯とこれで3年連続の北海道大会への出場となり、8月4日から7日まで函館市などで行われる北海道大会では「今度こそ上位進出を」と意気込みも荒く、大舞台での活躍が期待されます。